



メロン、丸い形は地球に見える?メロンのようにおいしく、その表面の網目のように
緻密なネットワークを広げる月刊情報誌をめざします!

巻頭	多民族フェスティバルが復活!!	…… 1	カレンダー	2022年08月のcomm cafe ランチカレンダー	…… 5
報告	春の多文化ボランティアセミナー/フェスタ・ジュニーナ	…… 2	お知らせ	協会・他団体からのお知らせ	…… 6
紹介	集まれ、まふがっこ!	…… 4	編集後記	編集後記	…… 8

(公財) 箕面市国際交流協会創立 30 周年記念 多民族フェスティバルが復活!!

ちょっと形をかえて

毎年楽しみに待っていた方々には朗報。あのフェスティバルが戻ってくる。開催日は11月12日(土)、場所は以前と同じ小野原公園。といってもこのコロナ禍、たいへん残念ながら、今年はまだ完全復活というわけにはいかない。6月16日と7月14日のフェスティバル実行委員会で今年のプランについてさまざまな検討を行い、感染対策を最大の課題として今年度の概要が決まった。まず、どなたにとっても無念なのは、世界の屋台コーナー(飲食の提供)を今年取り止めることだ。それじゃあ行くのはやめた、などと言わず、他の出店(ワールドマーケット)、世界のあそびviva、ステージを是非楽しんでほしい。今年はお店者が来場者といっしょに楽しみながら交流できる余裕を作りたいと考えている。開催時間は飲食がなくなったことに伴い、午前10時から午後3時までと少しコンパクトにはなったが、密にならずに密度の濃い、楽しいフェスティバルとなることを期待したい。

*多民族フェスティバルとは『国籍やことば、世代などの「ちがひ」を越えて地域で暮らす人たちが共同で「まつり」を作りあげることを通して、相互の理解を深め、多文化なまちづくりをすすめる』ことを目的として毎年開催され、多くの来場者から好評を博してきた箕面市国際交流協会主催のイベントである。(鷲尾・河合)

多民族フェスティバル 2022

11/12(土)
10:00-15:00
@ 小野原公園

発行・差出人: 公益財団法人箕面市国際交流協会 (MAFGA)

〒562-0032 大阪府箕面市小野原西5-2-36 箕面市立多文化交流センター内

Tel: 072-727-6912 Fax: 072-727-6920 E-mail: info@mafga.or.jp HP: www.mafga.or.jp

賛助会員数: 264名 法人会員数: 25団体 (2022年7月15日現在)



【ボランティア活動の真髓を語る】

去る5月14日と21日、多文化交流センターで2日間にわたる「春のボランティアセミナー」が開催された。本稿では2日目(21日)の様子を報告する。

2日目はテーマを『ボランティア活動の真髓を語る』と称し、協会主催の5事業に関わるボランティア各1名をパネラーに迎えた。前半は約40名の参加者の前で各々の経験についてのパネルトーク、後半は参加者全員が5テーブル分かれグループトークが行われた。



◆ パネルトーク

牧田容子さん

＜外国にルーツを持つ子どものための学習支援事業：さぼると＞

約15年にわたり協会の子どもの事業に携わっている牧田さん。活動で心がけていることとして、外国にルーツをもつ子どもに「日本のルールはこうだ」というのを押し付けない、ということを挙げた。しかし日本社会で暮らしてゆく上で軽視できない進路選択などについては、保護者の母文化による様々な家庭方針は最大限に尊重しつつ、日本独特の受験文化や進路選択の仕方など重要な観点については助言を行っている」と指摘した。

宇野奈緒美さん

＜定住者のための日本語教室 萱野にほんご＞

毎週の活動の中でつねに相手(学習者)に変化はないか気付くように努力しているとのこと。また事業の一側面には「縁」をつくる役割もあるといい、「縁」ができることで知

り合い関係が広がったり、再来日の際に再会したりすることができると語った。



福島奈央さん

＜外国にルーツを持つ子どものための居場所事業：こどももっと＞

「こどももっと」の福島さんはベトナム語を専攻する大学生だ。外国ルーツの子どもの居場所である「こどももっと」において、子どもがどこの地域・文化出身という点を意識しすぎず、まず一対一の人間同士として向き合い接するようにしていると話した。また子どもとの信頼関係ができるにつれ彼ら彼女らが「福島さんに会うため」と言って来てくれるようになったといい、そこに喜びと達成感があったと語った。

ヘルナンデス・ヘルナンデス・フランクリン・ミッチェルさん
＜comm cafe＞

「comm cafe」に、シェフとしてまたボランティアとして関わるフランクリンさんは2020年に留学生として来日、大学の友人の紹介で2021年4月から活動に参加している。毎回「異なる料理を」「異なる人と」「時間に追われながら」「使い慣れない厨房で」つくるため慌てて混乱してしまうことが多いが、たとえこの国出身の人であっても相手に優しく接すれば優しさが返ってくるということを身をもって学んだということであった。

奥村俊郎さん <交流型日本語教室ひまわり>

「ひまわり」の奥村さんは6年前協会の語学講座で当時のスタッフに誘われ「ひまわり」へ参加するようになった。学習者とは上下関係の授業ばかりでなく、個人的趣味や日々の生

箕面山聖天宮西江寺

役行者により658年飛鳥時代に開山。日本最初の歓喜天霊場。大聖歓喜天は象頭人身のインドの神様ガネーシャが起源とされる。



〒562-0001
大阪府箕面市箕面2丁目5-27
072-721-3190
阪急箕面駅より北へ徒歩約10分



写経・阿字観瞑想・
お茶室体験・ヨーガ
など開催中



活の話まで積極的にしてみることで、相手と打ちとけて教室外で会ったり、知人を紹介したりでき、より豊かな交流が実現することを学んだと話された。

◆ グループトーク

5つのテーブルに分かれたグループトークでは、各参加者が2日間のセミナーについて印象に残ったことや、ボランティアを行う上で気をつけたいことを座談会形式で自由に話し合った。筆者のテーブルには9名が集まり、それぞれが「ボランティア」について自らの経験や考えなどを共有する時間となった。

各々が日ごろの活動で考えることについては、無意識中の偏見 (Unconscious Bias) に気づくことの大切さが話題に上がった。いくら注意を払っていても異なる背景をもつ相手に無意識のステレオタイプを当てはめた言動・行動をしてしまう

ことはあり、それはある種仕方のないことでありながらも、気づいた時・気づいた人から意識して少しでも減らしていきたいという話であった。

筆者のグループには「さぼると」の牧田さんも参加した。牧田さんは子ども事業では「子どもが安心できる場づくり」にこだわっていると言い、「相手ファースト」という表現をつかい、その子どもが必要としていることは何かを理解(しよう)することがサポートの第一歩だと話された。外国ルーツの子どもたちの中には家族の前では元気でも学校では孤立感や疎外感を抱えストレスを溜め続けている子も少なく、「さぼると」や「こどももっ」とではありのままの本人がやりたいことをさせて日ごろのストレスから解放され、リラックスした笑顔で帰ってもらうことが最も優先されるべきことではないかと話した。(杉野)

(9月号につづく)

みんなで踊ろう！ 「フェスタ・ジュニーナ」久々の開催

フェスタ・ジュニーナが、2年ぶりに開催された。フェスタ・ジュニーナとは、ブラジルの秋にあたる6月に学校行事の1つとして行われているお祭り。地域に住むブラジルにルーツのある子どもたちが母文化に触れるきっかけを作ろう、として2015年に始まった。当時、小4だった子どもが高2に、高校生だった子どもたちはもう社会人に。イベントをきっかけに、近隣に住むブラジルルーツの家族や留学生たちがつながり、その後、ポルトガル語やスペイン語圏にルーツを持つ子育て中の家族も集まりだした。そして、その中からスペイン語・ポルトガル語の母語クラブ「Chat³」(チャチャチャ)が生まれた。

今回は、再開を切望するコミュニティ内から声上がり、イヴァニーさんのブラジルランチの日に合わせて急遽開催を決断。ネルソン百合子さんの掛け声で、参加者たちは手を取ってクアドリーリャ(フォークダンス)を踊り、小さいながらも活気のある場に。また今回も新しい出会いが生まれ、「フェスタ・ジュニーナ」という場のもつ重要性を再確認した一日となった。(大野)



▲ チェックや花柄の衣装が並んだ

「わかる」だけでは物足りない! 「わかった」だけでは成績は上がらない! 「できる」ように数林は教えます!

学校レベル別個別指導のびっくろ効果!
見逃さないで!!

中1~高1 **成績を上げる! 在籍校別個別指導 1:2**
週1回の通塾でOK! (80分×2コマ)
学校の少し先を先取り学習します。
質問取りではない、丁寧な講義と演習みっちり!!

高2・高3 **大学受験対策個別指導 1:2**
志望大学を攻略する数学力をつける 一人ひとりにあわせた内容で、志望大学合格レベルに数学力を引き上げます。
基礎復習から共通テスト対策も万全 実践力を鍛え上げ
共通テスト200点獲得へ最短距離で導きます。

学校教材を
使って
もらえるから
わかいやあし!



受験よろず相談承ります!!
成績や進路のお悩み、成績を上げる学習ポイントなど、塾長がオンラインで御相談に応じます。(事前予約制・無料)

受験数学専門塾

数林



豊中市本町1丁目2-53 高山第3ビル5F
TEL 06-6852-1925
<https://www.suurin.com>
mail@suurin.com



ホームページ

集まれ、まふがっこ！

7月2日、恒例の多文化体験・交流の学びクラブ「まふがっこ」が対面で実現し、猛暑の中、9人の小学生がセンターに集まった。今年度は年に2回の開催となるが、一度に複数の文化と遊びを同時に体験できる。今回の講師陣は、イランのファティメさん、モンゴルのオトゴンスレン（スレン）さん、韓国の洪さん、タイのナバラウィー（ノック）さん。子どもたちも一緒に車座となって、まずは自己紹介から。その後、二人ずつの組に分かれて各国のコーナーを巡り、展示物に触れてみる。絵本、民族衣装、楽器、民芸品などから、それぞれのお国柄を知ることができる。おはじきは、国によって形が違って興味を惹いていた。



一通り巡回した後は、自由に遊ぶ時間。講師に手ほどきを受けながら、それぞれゲームや手芸などを楽しんだ。韓国のチェギは、樹脂製の小さな厚いコイン型の頭に、きらびやかなテープのふさがポンポンのようについている。日本の蹴鞠のように、踵の内側で落とさないよう何度も蹴りあげる遊び。これはとても難しく、筆者もトライしてみたが、どうしても一回しかできなかった。股関節の柔軟性が大切なのだとわかる。

イランの弦楽器セタール。「タール」は弦、「セ」は数字の3、つまり3弦という意味だが、実際には4弦ある。低音のコースは複弦で、二弦を一緒に弾くのである。さすがに奏でるのは難しいが、子どもたちは一本ずつかき鳴らしてみる。羊のくるぶしの骨から作った「シャガイ」と呼ばれるモンゴルのおはじきを珍しそうに手にする子、タイの伝統的な火焰型の模様を描く子。シートが床に敷かれて各国のおはじきを使ったゲームが本格的に始まると、皆、思い思いのグループに加わった。最初は控えめだった子どもたちも、時間が経つにつれて熱中し始め、あちらこちらで歓声上がる。遊ぶうちに少しずつ慣れて技も磨かれ、達成感も感じられるようだ。時間が足りない、もっとたくさんの国を紹介してほしい、という子どもたちのリクエストがあった。

また、国立民族学博物館から研究員の神野千恵氏が見学に来たが、「自発的に関わって多文化を知ろうとする子どもたちの力、また知らない者同士が仲良くなれる遊びの力はすごい。子どもはダラダラするのが大事なんですね。イベントの企画は分刻みになりがちですが、マニュアル化されない『場』のデザインというものを考えさせられました。継続性と一回性はどちらも大事。とても参考になりました」との感想をいただいた。

当の子どもたちは、いつの間にか部屋中に散らばり、身体中からエネルギーを発散していた。チェギを、本来のやり方ではなく、つま先で思い切り遠くに蹴ろうとしたり、被ってきた帽子のつばに飾りとして乗せてみたり。仕上げたタイのリボン細工を握りしめたままの追いかけっこも始まり、大人が制止する一幕もあった。子どもは自由だ。弾けろ、まふがっこ！（山下）

胃腸科 内科 外科 肛門科 リハビリテーション科



おざわクリニック

診療時間	月	火	水	木	金	土
am9:00~12:00	○	○	○	○	○	○
pm1:00~3:00(胃カメラ)	□	□	□	□	□	□
pm5:00~7:30	○	○	○	○	○	○

※診療開始 30 分前から受付します。

- 胃カメラは予約制です。
- 休診日：火・土曜日午後・木曜日・日曜日・祝日
- http://ozawa-clinic.world.coocan.jp/
- 【住所】562-0023
- 箕面市栗生間谷西3丁目7-9 シャトー野間1F
- 阪急バス停留所「宮の前」スーパーマルヤス向い
- ◎無料駐車場 有

TEL 072-730-0721



エスパーロ

能勢

espero nase

フェアトレード雑貨と古民家カフェ

豊能郡能勢町地黄 476

営業時間：金～月 11:00～17:00

http://espero-osaka.com/

箕面市国際交流協会の
多言語による生活相談窓口

電話 072-727-6912
(日本語・英語)

メール soudan@mafga.or.jp

子育てや教育、仕事、医療、福祉、在留資格など、生活での悩みや困りごとに対応します。秘密厳守。相談は無料です。

日時：火曜日から日曜日 9:00~17:00

受付方法：来館、メール、電話

対応言語：日本語、韓国・朝鮮語、
中国語、英語、ポルトガル語

場所：箕面市立多文化交流センター

8月
August



comm cafe ランチカレンダー

コム カフェ

火～土

9:30 - 11:30 朝カフェ
11:30 - 14:00 ランチタイム *売り切れ次第終了します
- フルメニュー ¥880

14:00 - 17:00 午後カフェ

日・祝日 *ランチはありません

10:00 - 13:00 世界の朝ごはん ¥660 (ドリンク付)

★箕面ふるさとカレンダー 2022 のテーマは「料理で世界旅行」
comm cafe のシェフによる「箕面産野菜を使った世界の一皿！」
毎月のシェフの日には、カレンダーのメニューが食べられます。

おしらせ

イートイン 再開しています!

■コロナウイルス感染拡大防止対策のため、
マスク会食にご協力ください。

2022年4月から、毎週水曜日は店休日
なっています。現在、新しい活用方法を検
討中ですので、しばらくお待ちください。

☒… スナック & スウィーツの日 ☑… カフェで開催するイベント

げつようび	かようび	すいようび	もくようび	きんようび	どようび	にちようび
1 休館日	2 ルーパさん 《インド》	3 店休日 ☑ 9:30 ~ 16:30 フォーラムシアター	4 アイリンさん 《イラン》	5 フランクリンさん 《キューバ》	6 カツラさん 《ブラジル》	7 ☒ MAFGA スナック
8 休館日	9 アイリンさん 《イラン》	10 店休日 ☑ 11:20 ~ 13:20 あいあい子ども食堂	11 [祝日] ☒ MAFGA スナック	12 ☒ MAFGA スナック	13 ☒ MAFGA スナック ☑ 18:00 ~ 20:30 地中海音楽コンサート	14 ☒ MAFGA スナック
15 休館日	16 ☒ MAFGA スナック	17 店休日	18 季さん 《コリア》	19 ジェニーさん 《アルメニア》	20 カツラさん 《ブラジル》	21 ☒ MAFGA スナック
22 休館日	23 ジェニーさん 《アルメニア》	24 店休日	25 アスイエさん 《イラン》	26 洪さん 《コリア》	27 フランクリンさん 《キューバ》	28 主催事業のため貸切 ☑ 日曜日の試食会
29 休館日	30 ルーパさん 《インド》	31 店休日	8/11-17 は、お盆期間のため、 ランチ営業をお休みします。			

★コロナウイルス感染拡大防止のため変更になる場合があります。最新情報は、Facebook を確認ください。

- ベジタリアン、ハラール、アレルギー対応については、カフェのスタッフまでお気軽にお尋ねください。
- メニューやシェフは変わることもあります。また急きょ、協会主催事業により貸切になることもあります。
- 詳細は、Facebook をご覧ください。 <https://www.facebook.com/mafgachallengecafe>



国際交流協会 (MAFGA) からのお知らせ

下記についての問合せ・申込みは (公財) 箕面市国際交流協会まで ※開催場所: 箕面市立多文化交流センター

☎: **072-727-6912** FAX: **072-727-6920** ✉: **info@mafga.or.jp**

イベントの内容が変更、延期、または中止になる可能性があります。最新情報は協会 HP を確認ください。www.mafga.or.jp

イベント情報

定例イベント	読書会 Sunday Book Review 8/21 (日) 14:00~16:00 英語の原書を一緒に読みましょう! 読む本: The Remains of the Day / 日の名残り 著者: Kazuo Ishiguro / カズオ イシグロ	場所: 講座室 参加費: 300円 + ドリンク代 申込み: 初参加の場合要申込
	読書会 多文化共生理解のための読書会 8/21 (日) 10:30~12:00 2022年度のテーマ: 「ウトロ」から知る、在日コリアンの歴史 100年の歴史を、宇治市ウトロ地区の在日コリアンの視点から、日本社会を学ぶ。	定員: 10名程度 (要申込) 場所: ボランティア室 オンライン参加可 参加費: 無料 初回参加者への配布資料があるため、要申込
	イベント キューズモール× comm cafe 食でつながる、このひと、この世界 8/24 (水) ① 10:30~ ② 13:30~ 韓国の食事の種類と魅力を伝えたい。きゅうりキムチの作り方を紹介する。◎イ・チャンラン (韓国出身) コーディネーター: 崔聖子	定員: 各5名 (要申込) 場所: みのおキューズモール Center2F キューズリビング 参加費: 無料
イベント フォーラムシアター- 2022 日常の中の多様性 8/3 (水) ① 9:30-12:30 ② 13:30-16:30 演劇型ワークショップの中で生み出される対話から問題解決を探るプログラム。◎内山唯日 (多様性教育ファシリテーター・日本語講師) ① 寸劇の台本作り ② 寸劇披露・鑑賞、意見交換と実践 ※今年度から 2022 年度ボランティアセミナーの一環として実施。	定員: ① 5名、② 10名 (要申込) 場所: コムカフェ 参加費: 賛助会員・学生 無料 それ以外 3,000円 *詳しくは協会 HP を参照	
イベント Café com Livros ブラジルブックカフェ 8/10 (水) 10:00-12:00 恒例のブラジルブックカフェは、ブラジルに関する本、ポルトガル語の絵本を始めとした様々な書籍などが並びます。大阪大学箕面キャンパスでの開催。 今回は夏休みなので、ポルトガル語で、絵日記にチャレンジしましょう! ◎ライイス・カツラ・児玉・ダ・シルバ	対象: どなたでも 定員: 10名 場所: 大阪大学箕面キャンパス 3F 食堂前 参加費: 無料	
イベント 東地中海音楽に関するレクチャーコンサート 〜クルディスタンから大阪へ〜 8/13 (土) 18:00- 3年ぶりに、アボさんの「東地中海音楽」シリーズが復活! トルコのディナーと、クルドやトルコの民族音楽を楽しみましょう。18:00~開場 18:15~食事 19:00~公演 ◎アブドゥルラフマン・ギェルベヤズ (パーカッション)、セルダル・ジャーナン (サズ奏者、クルド音楽研究家)	対象: どなたでも 定員: 25名 (要申込) 場所: コムカフェ 参加費: 一般 3,000円 賛助会員・及び 22歳以下 2,200円	
意見交換会 多文化交流センターの運営に関する意見交換会 8/17 (水) 12:00-14:00 センターへの理解を深めるための意見交換会。どなたでも参加できます。 内容: ① 2022 年度施設利用者アンケートの結果報告 ② センター実施事業についての意見交換 ③ 施設利用についての意見交換 他	定員: 20名 (要申込) 場所: 会議室 参加費: 無料	

唐木幸子バレエスタジオ ~箕面の地で40年の歴史~

*バレエコース: 「ロシア国立ペルミバレエ学校日本校」のバレエ教授法取得証明書 (Dipolma) や、日本徒手療法師会より「徒手療法師」の資格認定を与えられた姿勢調整師でもある指導者が、丁寧に分かりやすく指導致します。「バレエは芸術」として長く続けられるように、また中高生には学業と両立できるよう配慮しています。3才~80才位の年齢層まで、目的に合わせて気軽に楽しく始められます。

*健康コース: 徒手療法師の資格を持ったバレエ指導者 (姿勢科学士) が健康維持を目的とした姿勢調整を致します。



〒562-0041 箕面市桜 4-1-24 阪急牧落駅西側右斜め前 (駅より 30M)
 072-721-6300 / 721-2576 <http://www.karaki-sachiko-ballet.com/>

(公社) 日本バレエ協会会員・AODT会員



他団体からのお知らせ

問合せ・申込みはそれぞれの各団体へお願いします。
 コロナウイルス感染拡大防止のため、イベントの内容が変更、延期、または中止になる可能性があります。

上映会

8/1 (月)
16:00-

『ワタシタチハニンゲンダ!』上映会・対談会

『アイたちの学校』の高監督による最新ドキュメンタリーの上映会と、入管問題に詳しい弁護士を迎えてのトークイベント。これからの日本のあり方、そして真の在住外国人の人権について考える。
 ◎高賛侑監督、空野佳弘弁護士、中井雅人弁護士

場所 : 大阪弁護士会館 2階ホール
 (大阪市北区西天満 1-12-5)
 参加費 : 無料 (要事前予約)
 主催 : 大阪弁護士会人権擁護委員会
 06-6361-1227

セミナー

8/1 (月)
14:00-16:30

震災被災地どうしのつながりと、未来を考える集い

プログラム : 1) 子どもたちのお話 (福島県の中中学生 2名、山口県から被災地を訪問した中学生 1名)
 2) 国際交流の会とよなかメンバーによる被災地スタディツアーの報告
 3) 吉野裕之「福島の放射能被害と実態と現在」

場所 : 人権平和センター豊中
 (豊中市岡町北 3-13-7)
 参加費 : 無料 (要事前申込)
 主催 : 国際交流の会とよなか TIFA
 ネパールプログラム 06-6840-1014

セミナー

8/7 (日)
15:00-17:00

復帰 50年 沖縄・女性たちの声

今年で、沖縄が日本に「復帰」してから 50年がたちます。「復帰」とは何だったのでしょうか。「復帰」後の沖縄の歩みも含め考える。
 ◎沖縄YWCA 会員・宇佐美節子 (復帰当時 17歳)・仲里和花 (復帰当時 1歳)・玉城郁恵 (30代、復帰を経験していない世代として)

場所 : 京都YWCA (定員 20名)
 もしくはオンライン (Zoom)
 参加費 : 現地・オンライン共通
 ① 500円 ② 寄付金付き 1,000円
 主催 : 京都YWCA 平和・環境活動委員会
 HP : <http://kyoto.ywca.or.jp/>

子ども食堂

8/10 (水)
11:20-13:20

あいあい子ども食堂

7月から始まった豊川南小学校区福祉会主催の子ども食堂。
 ① 11:20 ~ ② 12:00 ~ ③ 12:40 ~ の 3つの時間帯に分けて、行います。限定 90食のため、なくなり次第終了します。

場所 : コムカフェ
 (小野原西 5-2-36)
 参加費 : 小学生以下 無料
 中高生 100円
 大学生以上 300円
 主催 : 豊川南小学校区福祉会
 連絡先 : 井上 729-5245

リサイタル

8/14 (日)
15:00 開演

第 38 回唐木幸子バレエスタジオ プチ・リサイタル 「小品集」「ポレロ」

箕面で 40年の歴史を持つ唐木幸子バレエスタジオの発表会
 ゲスト出演 : 恵谷彰、今村泰典、水城卓哉
 ＊お申込みいただいた方には、入場券を発券します。

場所 : 箕面市立文化芸術劇場
 大ホール (船場東 3-10-1)
 参加費 : 無料・自由席 (要申込)
 主催 : 唐木幸子バレエスタジオ
 072-721-2576

ワークショップ

8/19 (金)
18:30-20:00

まなびカフェ 月経を考えるワークショップ

月経ってなんだか話づらい?でも気になる?性別や年齢を問わず、そんな方もいるのではないのでしょうか? 昨今話題の月経カップや吸水性ショーツなど、さまざまな生理用品に実際に触れて、月経について考える。
 ◎小塩若菜 (大阪大学人間科学研究所・ユネスコチャーム MeW プロジェクト)

場所 : らいとびあ 21 (菅野 1-19-4)
 菅野中央人権文化センター
 参加費 : 無料
 定員 : 15名
 主催 : らいとびあ 21
 072-722-7400

セミナー

8/24-31 (水)
14:00-16:00

戦後 77年 メディアと平和を考える

情報があふれる現代社会で、市民としてニュースと意識的に向きあい、ニュースに求められる社会性を共に考える参加型セミナー。
 1日目 : フェイクニュースとメディア・リテラシーを考える
 2日目 : 戦後 77年のメディアを読み解く
 ◎西村寿子、田島知之 (NPO 法人 FCT メディア・リテラシー研究所)

場所 : 人権平和センター豊中
 (豊中市岡町北 3-13-7)
 参加費 : 無料
 定員 : 30名 (先着順)
 主催・申込 :
 (一財)とよなか人権文化まちづくり協会
 06-6841-5300

coupe de Minami

スクール coupe de MINAMI 南プロカッティング研究所

町屋で楽しく洋服をつくってみませんか?



ボディに布を直接
のせて服をつくって
みましょう!
(立体裁断)

南正枝 プロフィール (略歴)

昭和 42~45年 フランス・パリの洋裁学校にて立体裁断、デザイン等を修得
 昭和 45~47年 カネボウ Christian Dior アトリエでデザイナー
 昭和 47年以降 大学および専門学校での講師経験多数

◆リフォームや服のお仕立てもいたします! ◆パターンや立体裁断も教えます。◆詳細はホームページあるいは下記まで直接お電話ください!

●問合せ : 〒562-0012 箕面市白鳥 2-2-30 電話 / FAX 072 (721) 4151
 E-mail info@coupe-de-minami.com URL <http://www.coupe-de-minami.com>

めろん編集ボランティアスタッフ 募集中!

「めろん」は箕面市国際交流協会と協会ボランティアが協働し、地域の多様性を高める情報をみなさんにお届けしています。取材に行ったり、記事を書いたり、誌面をいっしょに作るボランティアを募集しています。イベントやセミナーの企画や勉強会なども行います。多文化共生に関心のある方、ぜひご参加ください!! 編集会議の日程などについては、協会までお問合せください。

めろんの広報にご協力ください!

「めろん」をより多くの方に知ってもらうために、自治会やPTA、同窓会、研修、セミナーや授業など様々な催しで、地域から多文化共生を考えるためのツールとして配ってくださいますか。置いてくださるお店なども大歓迎! お問合せお待ちしております。

編 集 後 記

「牛久」というドキュメンタリー映画を観た。

舞台は茨城県牛久市にある東日本入国管理センター。紛争などにより祖国へ帰れず、「不法滞在者」として収容された外国人の面会での証言や、収容所内でのビデオ映像が次々とスクリーンに映し出される。想像を絶する過酷な現場。そこにあったのはただの暴力だった。

大前提として、暴力や差別、人間の尊厳を踏みにじる行為には断固として反対する。しかし、自分がもし入管職員の立場だったら…と想像したとき、収容所内で繰り広げられる暴力や差別の異常性に気付いても、それを指摘したり、止めたりすることは難しいかもしれないと考えてしまった。「上から言われたことだから」、「国の制度で決まっているから仕方ない」、そう自分に言い聞かせているうちに、いつの間にか暴力や差別に慣れてしまう怖さがある。入管の閉鎖的な空間や制度は、個人の感情を凌駕するほど、恐ろしく大きな力を持っているのではないかと思えてならない。

権力は正しく行使されれば、自由や平等のための礎になりうる。一方で、少しでも油断をすれば人権を侵害するような重大な暴力をも行使しうる。そこを履き違えてはならない。このことを踏まえたうえで、行政が行使する「力」を注視し続ける責任があるのは、他にもない私たち市民一人一人ではないだろうか。そんなことを考えながら、参議院選挙の投票所に向かう2022年7月10日の朝である。(中島)

アクセスマップ



オレンジゆずるバス

- (平日・土曜) 黄ルート「多文化交流センター前」または赤ルート「小野原南」から西へ約550m
 - (日曜・祝日) 緑ルート「小野原西五丁目」から西へ約200m
- ※「多文化交流センター前」には停まりません。

阪急バス

出 発	バス番号	最寄バス停
千里中央 北千里方面から	30, 55, 56 58, 59, 66	① 小野原 ② 小野原西
	175, 176	③ 小野原南
	70	④ 小野原西5丁目
	70, 78	⑤ 関西学院千里国際キャンパス
	阪急石橋から JR茨木方面から	92

「めろん」編集スタッフ

【ボランティア】井嶋眞佐子、荻野克彦、崔聖子、中島美瑛、西岡夏希、山下三千世、鷺尾則昭
【事務局】宇治野清隆、岩城あすか、河合大輔、末原真紀、中村由紀、鳥羽山良平

問合せ：(公財) 箕面市国際交流協会 〒562-0032 箕面市小野原西5-2-36 多文化交流センター
Tel : 072-727-6912 Fax : 072-727-6920 E-mail : info@mafga.or.jp

HP : www.mafga.or.jp FB : facebook.com/Mafga みの多言語ポータル : http://portal.mafga.or.jp/